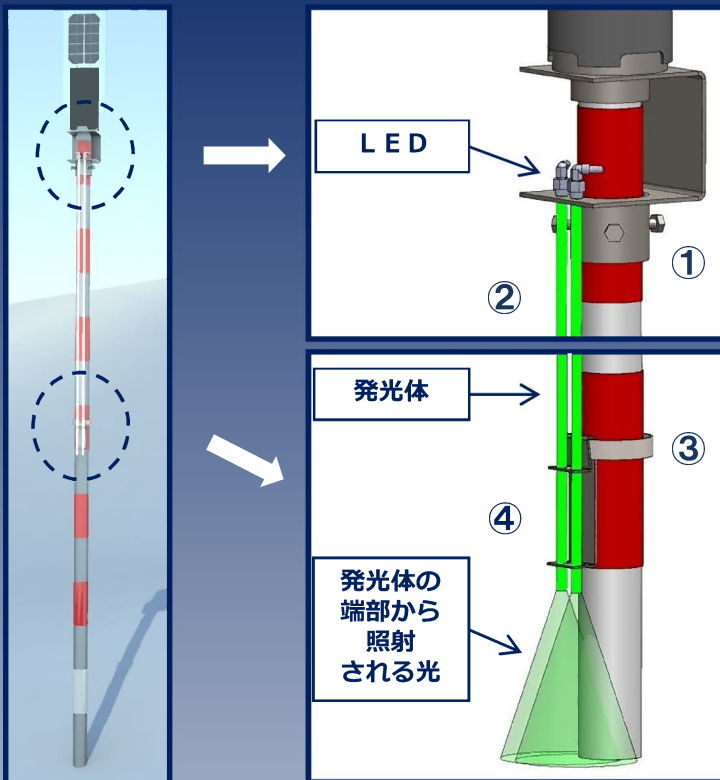


スノーポール設置型視線誘導標

雪で一面が覆われると、光が乱反射され影ができにくくなります。そのため立体感を失い、ドライバーは路肩の位置が判りにくくなります。この課題を本製品が解決します。



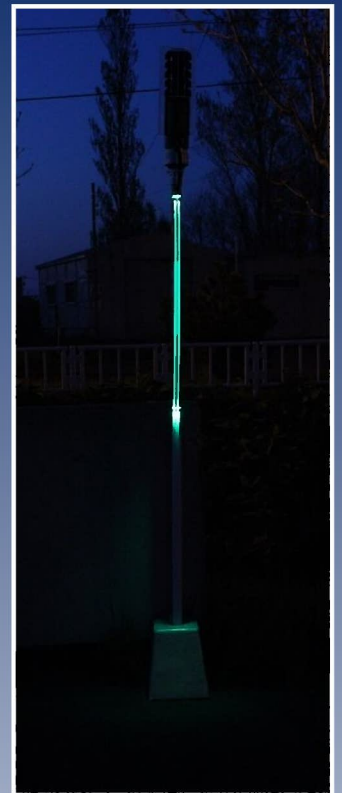
発光の原理



取付方法

- ① 太陽電池とLEDが組み込まれた上部取付金具を、スノーポールの上部にボルト3本で固定します。
- ② 発光体をLEDに差し込みます。
- ③ 下部取付金具をバンドで固定します。
- ④ 発光体の下部を取り付け金具に差し込みます。

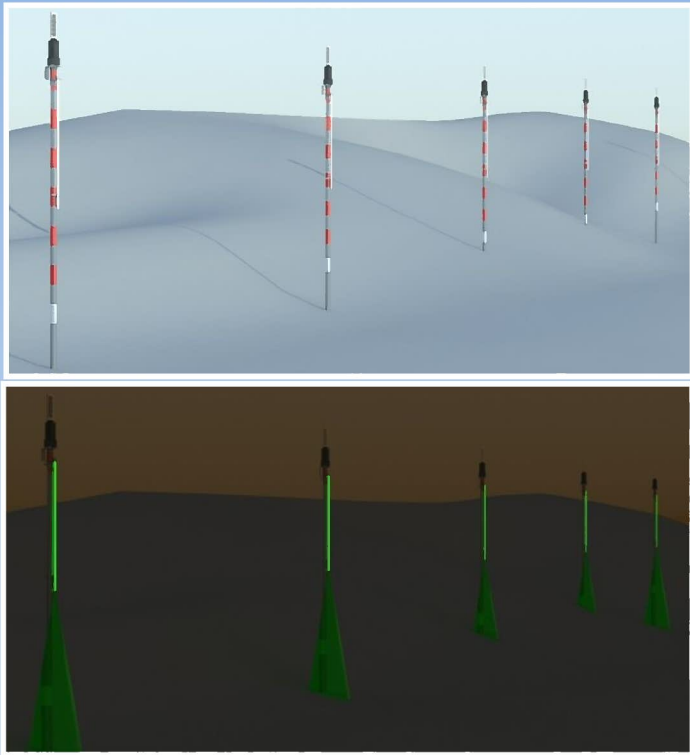
夜間発光状況



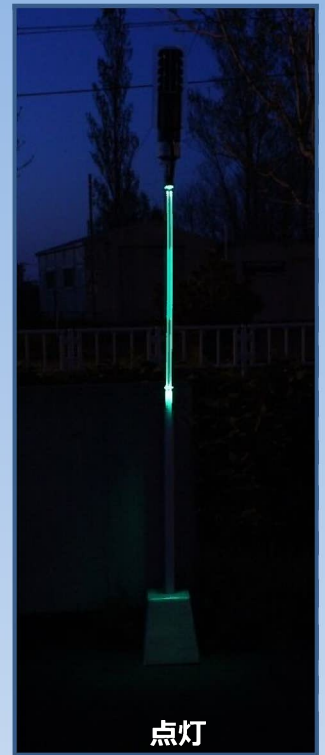
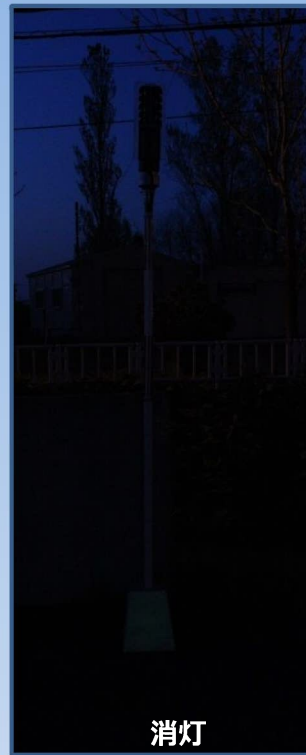
本製品の特長

- 1 発光体の端部からLEDを当てて発光体全体が光ります。LED光を直視しないため、グレアの障害が無く、ブルーライトによる人体への影響はありません。目にやさしい光を発します。
- 2 発光体の下端部から地面に向けて光が照射されるため、周辺も光ります。ぬけた光が雪面へ照射されることにより、雪に立体感が出て積雪が認識しやすくなります。
- 3 発光体には直径Φ8mmの導光樹脂線を2本使用し、高輝度発光を実現します。
- 4 電源は両面受光型太陽電池を使用しており、積雪が積もりにくく、最大12時間点滅発光します。
- 5 既設のスノーポールに簡単に取付が可能です。

設置イメージ

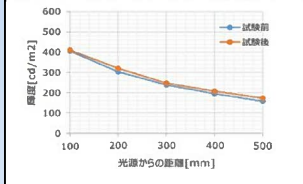


点灯状況



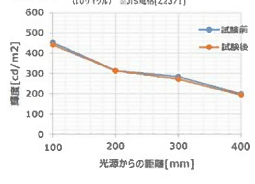
発光体性能試験

ヒートサイクル : R.T.→80℃×90%×2h→R.T.→-30℃×2h→R.T. (10回/7%)



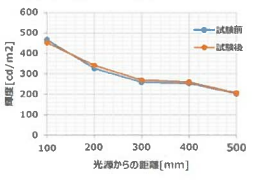
ヒートサイクル	
評価寸	600mm
輝度変化率	0.8~9.5%
色温x変化量	-0.003~-0.002
色温y変化量	-0.004~-0.003
外觀・形状	異変なし
判定結果	○

塩水噴霧 : 塩水噴霧: 35℃×47%RH×1h→35℃×47%×16h (0.97回/7%) ※JIS規格Z1237.1



塩水噴霧	
評価寸	500mm
輝度変化率	-4.1~-0.7%
色温x変化量	-0.002
色温y変化量	-0.002
外觀・形状	異変なし
判定結果	○

耐寒性 : R.T.→-40℃×500h→R.T.

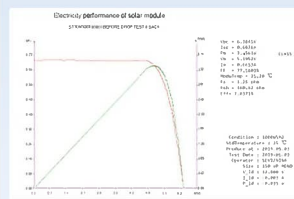


耐寒性	
評価寸	600mm
輝度変化率	-3.1~-5.2%
色温x変化量	-0.002~-0.001
色温y変化量	-0.002~-0.001
外觀・形状	異変なし
判定結果	○

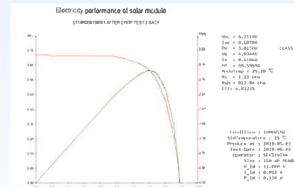
太陽電池銅球落下による衝撃試験



鋼球落下前 発電性能



鋼球落下後 発電性能



試験条件

- 鋼球質量 : 1.7kg
- 鋼球直径 : 75mm
- 落下高さ : 1.0m
- 衝撃時鋼球速度 : 4.427m/s (15.937km/h)
- 衝撃力 : 16.66J

試験結果 :

外觀と発電性能に変化はありません。

仕様

項目	仕様
太陽電池モジュール	両面受光型太陽電池セル使用 (定格電圧 5 V、定格出力 3.15 W)
LED	2個 (発光体1本につき1個使用) 標準発光色 : 緑 (その他の色も対応可能)
発光体	直径φ8mm、材質 : コア部 アクリル系樹脂、クラッド部 フッ素系樹脂
バッテリー	リチウムイオンバッテリー
動作	点滅同期制御 : 電波時計方式、点灯時間 : 12時間点滅 (バッテリー満充電時に3日間無日照対応) 点滅間隔 : 点灯/消灯 = 0.5s/0.5s



西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社
〒567-0032大阪府茨木市西駅前町5番26号 2F

TEL : 072-631-5330
FAX : 072-645-7799

sales@w-e-kansai.co.jp



理研興業 ホームページ Youtubeチャンネル